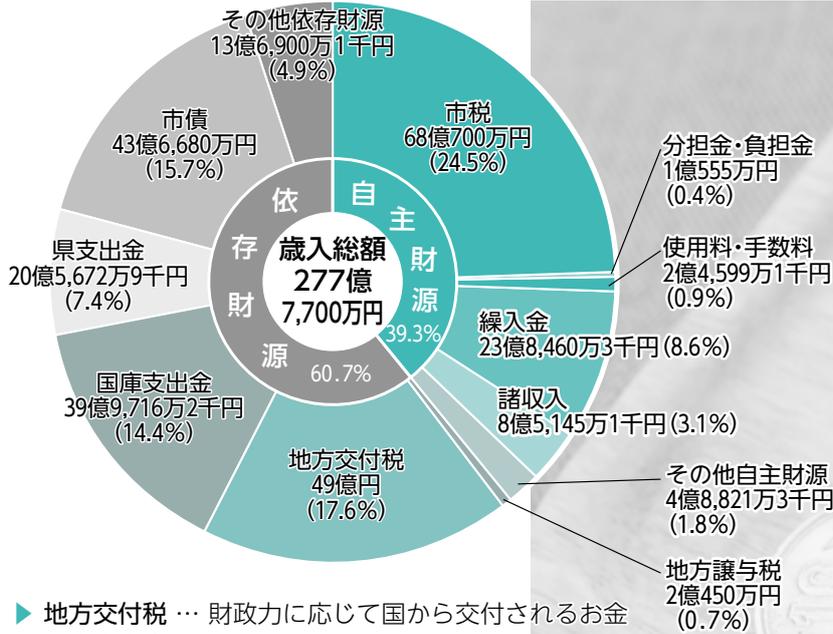


一般会計の歳入



- ▶ 地方交付税 … 財政力に応じて国から交付されるお金
- ▶ 国庫支出金 … 国が用途を特定して交付するお金
- ▶ 県支出金 … 県が用途を特定して交付するお金
- ▶ 市債 … 建設事業などに充てるための借入金

令和4年度 鳴門市の 予算

2月16日から3月15日までの28日間の会期で開かれた市議会第1回定例会で、令和4年度当初予算が決まりました。今回は予算の概要のほか、重点的に取り組む事業を紹介します。

問 財政課 ☎088・684・1221

「あらたなるを創る」

本市の財政状況は、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、歳入の根幹をなす市税が令和2年度以前の水準にまで回復することが見込まない中、歳出面では社会保障関係費が増加傾向にあるとともに、公債費についても高い水準で推移するなど、依然として楽観視できる状態ではありません。

加えて、長期化する新型コロナウイルスや感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りつつ、「新庁舎整備事業」などの大規模事業に取り組むことから、持続可能な健全財政の構築を目指すとともに、「第六次鳴門市総合計画（後期基本計画）」に掲げる重点事業を積極的に展開し、本市の将来都市像の実現に向け取り組まなければなりません。

こうしたことから、令和4年度当初予算では、結婚・新生活から妊娠・出産、子育て、教育までの各ステージをサポートする「なるとまるごと子育て応援パッケージ事業をはじめ、「第七次鳴門市総合計画」の策定や「都市計画マスタープラン」の見直し及び「立地適正化計画」の策定など、「あらたなるを創るために必要となる施策に重点を置いた予算編成を行いました。予算総額は、277億7700

万円、前年度と比較して4.3%の減となっています。

歳入

歳入の主なものとしては、市税が市民税や固定資産税の増などにより、68億700万円（前年度比3.8%増）で全体の24.5%を占め、地方交付税は、17.6%、国庫支出金は14.4%などとなっています。市債は、道の駅「くるくるなると」整備事業に伴う総合戦略推進事業債や臨時財政対策債の減などにより、43億6680万円（前年度比5.5%減）を計上しました。

なお、地方消費税の引き上げに係る地方消費税交付金の増分（社会保障財源化分）は、扶助費などに充当しています。

※詳細は市公式ウェブサイト「市政の情報」↓「市の財政」↓「予算について」に掲載。

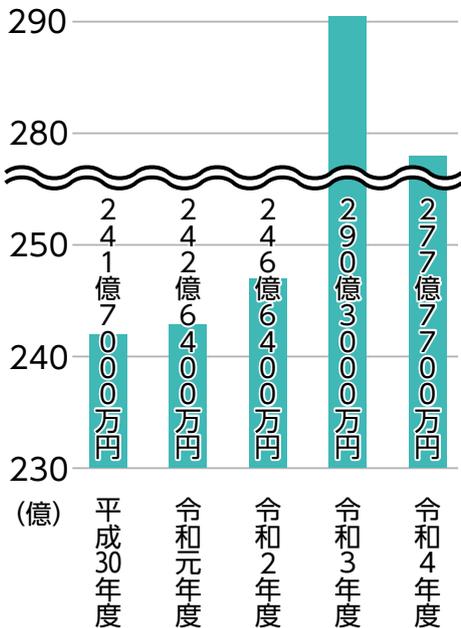
歳出

人件費と扶助費、公債費を合わせた義務的経費は、人件費や長期債元金の減などによる公債費の減に対し、認定こども園運営費負担金などによる扶助費の増により、139億9588万3千円（前年度比0.4%増）となっています。

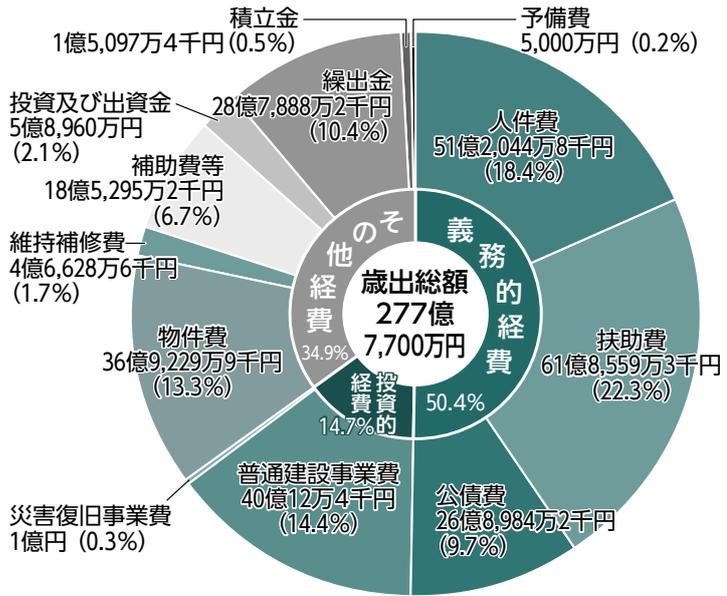
補助費等は、子育て応援パッケージ事業の増などにより、18億5295万2千円（前年度比

過去5年

一般会計 当初予算の推移



一般会計の歳出



- ▶ 義務的経費 … 人件費や借入金返済など、必ず支払わなければならないお金
- ▶ 扶助費 … 生活保護費や子ども・高齢者・障がい者の支援に必要な経費
- ▶ 公債費 … 市債の返済に充てる元金と利子
- ▶ 投資的経費 … 道路整備や施設建設、災害復旧などに使うお金
- ▶ 物件費 … 消耗品・光熱水費などの消費的性質を持つ経費

令和4年度 一般会計当初予算額

277億7,700万円 (前年度比 12億5,300万円減)

特別会計予算 (歳入・歳出)

特別会計項目	当初予算額	前年比
国民健康保険事業	71億 322万円	3.0%増
後期高齢者医療	10億2,496万円	5.9%増
介護保険事業	70億1,584万円	0.4%増
光熱水費等支出	6億7,940万円	14.1%増
給与費等管理	50億7,390万円	1.3%減
公債費管理	26億8,734万円	3.5%減

企業会計予算 (支出のみ)

企業会計項目	当初予算額	前年比
水道事業	45億6,365万円	7.9%増
モーターボート競走事業	587億5,798万円	9.1%増
下水道事業	16億 309万円	7.6%増

9・2%増)となっています。投資的経費は、新庁舎整備事業や高機能消防通信指令システム・消防救急デジタル無線システム・全面更新整備事業の増などにより、41億1,274千円(前年度比10・8%増)となっています。積立金は、ポートレース鳴門まちづくり基金および健康づくりの推進と地域の医療を守り育む基金への積立金の減などにより、1億5,097万4千円(前年度比93・7%減)となっています。

特別会計は、一般会計と別に設けられ、独立した経理管理が行われる会計で、予算を使用する用途が限定されています。企業会計は、地方公共団体が運営する地方公営企業会計です。本市には、水道、ポートレース、下水道の3つの事業があります。※予算額などは左表参照(千円以下切り捨て)。

特別会計・企業会計予算

「あらたな なると」を創る。主要施策紹介

令和4年度の重点事業を紹介します。

県内随一の「子育て応援都市」を目指して



なるとまるごと子育て応援パッケージ事業 …1億7,800万円(歳入の減額および事務費を含む)

令和4年度から7年度までの4年間を「子育て世帯定住促進施策の集中実施期間」と位置付け、結婚・新生活、妊娠・出産、就学前から高校、住宅取得の各ステージの子育て世代を包括的にサポートする「なるとまるごと子育て応援パッケージ事業」をスタートします。

本市が県内随一の子育て応援都市に生まれ変わり、子育て世代の定住人口の確保を実現していくための切り札として、強力に推進していきます。



▼支援フロー

※各事業の詳細は、市公式ウェブサイトで紹介しています。



なるとまるごと子育て応援給付金事業				
なると結婚新生活支援補助金事業	新生児 出産祝い金事業	鳴門市版児童手当特例給付事業	入学祝い金事業 (小学校・中学校)	子育て応援手当事業
なると新婚世帯家賃補助金事業	不育症治療支援事業 …………… 多胎妊婦健康診査支援事業 …………… 妊娠判定受診費用助成事業	第2子保育料無償化事業		高校生等医療費助成事業 ※入院に係る保険診療分の自己負担額の一部を助成。
赤ちゃん授業(未来のパパママ応援プロジェクト)				
子育て世代のライフプランニング応援事業		病児・病後児保育広域利用助成事業		

住宅取得

なると定住促進住宅取得補助金事業

▼「なるとまるごと子育て応援パッケージ事業」の主な内容を紹介

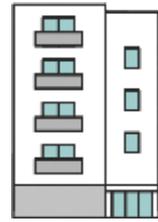
なると結婚新生活支援補助金
…1,650万円

夫婦ともに39歳以下の新婚世帯が、市内で新生活を始めるに当たり必要となる居住費(敷金、礼金、仲介手数料等)、引越越し費用を支援します。



なると新婚世帯家賃補助金
…594万円

夫婦ともに39歳以下の新婚世帯を対象に、市内の民間賃貸住宅に居住する際に必要となる家賃の一部を最大2年間支援します。



なると定住促進住宅取得補助金
…3,200万円

若者の移住定住を促進するため、市内に住宅を建設または購入した夫婦のいずれかが39歳以下の世帯に対し、最大100万円を支援します。



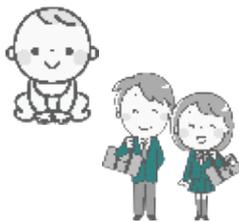
不育症治療支援事業
…150万円

不育症検査や治療に要した医療費の自己負担分について、一部を助成することにより、不育症の治療などを行う夫婦(事実婚を含む)を支援します。



なるとまるごと子育て応援給付金
…8,360万円

子どもの出産から高校生に至るまでの各ステージで子育て家庭を継続的に応援するため、市独自の子育てを応援する給付金を支給します。



第2子保育料無償化事業
…630万円(歳入の減額 2,520万円)

認可保育所、認定こども園の利用者負担額(保育料)を世帯の所得階層や兄弟の年齢にかかわらず、第2子について無料とします。



新型コロナウイルス感染症対策 緊急支援策「第15弾」

**新型コロナウイルス
ワクチン接種事業**

…8,936万円 ※3月補正予算(令和4年度への繰越額含む)。

新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)を、安心・迅速・円滑に実施できるよう、接種体制の整備を行います。

**新型コロナウイルス対策
地域活動推進補助金**

…200万円

市民グループや地域団体、企業などが主体となり、企画実施する地域イベントなどの取り組みを応援するため、実施団体へ補助金を交付します。

**アフターコロナを見据えた
設備投資支援事業**
…1,000万円

市内の中小企業者や個人事業主の生産性向上や事業・販路拡大などにつながる新たな設備投資を促進するために、費用の一部を支援します。

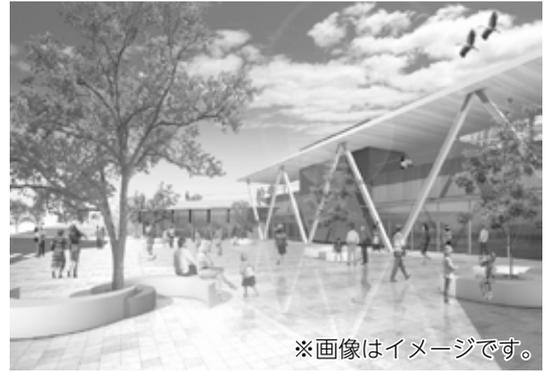
住宅安心リフォーム支援事業
…1,002万円

市民の住宅環境の向上を図るとともに、住宅関連産業に対する受注機会の拡大などを目的として、住宅安心リフォーム助成の枠を拡充します。

拡充

道の駅「くるくる なると」整備事業 …3,075万円

交流人口拡大と地域活性化を図ることを目的とする「四国のゲートウェイ推進事業」の基幹施設として、大津町の国道11号沿いに整備を進めている道の駅「くるくる なると」が4月29日（金・祝）に開駅します。「食のテーマパーク」をコンセプトに、多くの地域住民、観光客にとって目的地となる訴求力の高い施設運営を進めます。四国の玄関口にある道の駅として、四国、そして西日本を代表する道の駅を目指していきます。



※画像はイメージです。

サイクルツーリズムを中心とした 地域活性化推進事業 …1,278万円

2025年大阪・関西万博や大鳴門橋自転車道の開通を見据え、大鳴門橋の自転車道を想定した広域サイクリングコースの検討やサイクリストの受け入れ環境の充実などを進めます。



地域産業活性化「鳴門モデル」 推進事業 …5,200万円

道の駅「くるくる なると」と「ふるさと納税事業」を連携させることで、地場産品を生かした商品開発や販路拡大等を推進し、地域経済の活性化に寄与する「鳴門モデル」となる地域商社事業に取り組みます。



鳴門市・北島町共同浄水場 整備事業 …22億6,182万円

老朽化が進み、耐震性能などに課題がある浄水場を、北島町と共同で整備します。令和8年度の供用開始に向けて、1日でも早く安全安心な水を安定的にお届けできるよう事業を進めていきます。



新庁舎整備事業 …21億5,000万円

新庁舎整備の基本理念である「市民の安全安心をまもり、絆をはぐむ鳴門らしい庁舎」の実現に向け、令和6年1月の竣工を目指した新庁舎の整備を進めます。令和4年5月から建設工事に着手予定です。



※画像はイメージです。

鳴門市地域公共交通計画 策定事業 …500万円

高齢化の進展などを背景とした輸送需要の変化やニーズの多様化に対応するため、今後の本市が目指すべき公共交通の基本的な在り方を示す「鳴門市地域公共交通計画」を策定します。



第七次鳴門市総合計画 策定事業 …980万円

本市の目指すべき方向を実現するための施策を明らかにし、総合的、体系的かつ計画的なまちづくりの基本方針となる「第七次鳴門市総合計画」を策定します。計画期間は、令和5年度から8カ年。



スポーツ少年団活性化事業 …130万円



登録者数が減少しているスポーツ少年団について、団員数の確保と指導者育成の両面から活性化を図ります。また、マルチスポーツクラブの創設により運動機会を創出し、団員数の増加につなげます。



文化会館耐震化調査事業 …1,000万円



耐震性能の不足などから現在休館中の文化会館について、京都大学工学研究科建築学専攻に研究委託を行い、本市にふさわしい文化会館の耐震補強案、改修費用などについて調査を行います。



「鳴門まちなか絵本図書館」 創出事業 …74万円



市内のいろいろな場所で本と出会い、幼少期から気軽に本に触れられる環境づくりとして、親子連れや子どもたちが立ち寄ることができる店舗・事業者を募集し、地域ぐるみで「絵本のまちなると」を目指します。



高機能消防通信指令システム・ 消防救急デジタル無線システム 全面更新整備事業…3億9,600万円

各システムを全面更新し、迅速で的確な119番通報の受信と消防救急体制の強化を図ります。また、聴覚や言語機能に障がいのある方が、簡単な操作で素早く119番通報ができるシステムを導入します。



「なると家」の家計簿

予算を身近に感じていただくため、令和4年度の当初予算(277億7,700万円)を5千分の1に換算して、家計簿に置き換えてみました。すると、「なると家」の家計の総額は昨年度より26万円ダウンの555万円になります。

家賃収入(モーターボート競走事業会計からの

収益金繰入)が減った一方で、貯金の取り崩し(基金繰入)が増えています。また、収入総額のうち、大部分を親からの仕送りが占めていることが見て取れます。支出を見ると、食費を切り詰めて2万円減らしたものの、介護・育児・医療費や生活費が増加していることが分かります。

■収入

給料 [市税、地方譲与税]	140万円(135万円)
親からの仕送り [国・県支出金、地方交付税など]	246万円(227万円)
家業収入 [使用料・手数料など]	7万円(8万円)
家賃収入 [財産収入、貸付金収入など]	27万円(82万円)
貯金の取り崩しなど [繰入金]	48万円(36万円)
借入金 [市債]	87万円(93万円)
合計	555万円(581万円)

※令和4年度一般会計当初予算を5千分の1に換算して表記しています。()内は前年度の額。

■支出

食費 [人件費]	102万円(104万円)
介護・育児・医療費 [扶助費]	124万円(119万円)
生活費 [物件費、補助費など]	112万円(103万円)
自宅の修理代 [維持補修費、災害復旧費]	11万円(11万円)
不動産の購入代 [普通建設事業費]	80万円(72万円)
子どもへの仕送り [他会計への繰出金など]	69万円(68万円)
借入金の返済 [公債費]	54万円(56万円)
貯金 [積立金]	3万円(48万円)
合計	555万円(581万円)